

● 第23回 まち歩き「昭和記念公園を歩く」

自然と親しむ部会(部長/福田勝利)は、7月18日(土)に、第23回目の、まち歩きを実施した。小雨が降ったり止んだりの天候であったが、午後1時30分中神駅改札口に集合。

電車で立川駅まで行き、昭和記念公園の立川あけぼのの口から入場。運良く雨も止んだので、熱中症の心配がないまち歩き日和となった。何時もは、昭島口から入場してきたが、逆ルートには新しい発見も多かった。花みどり文化センター、昭和天皇記念館、みどり橋、カナル、ふれあい広場、花木園、水鳥の池、みんなの原っぱ。レインプールは七分の入り。

本日吟行の迷句 「極楽で 座ってみたい 蓮の花」(栗田)

(取材/広報部会)



▲カナルの噴水で涼をとる



▲湿原で蓮の花を見る



▲集合写真



▲公園内から立川市を眺める

● 中神青年の会主催「納涼盆踊り大会」開催



▲熊野神社周辺の警備をする防犯防災部会 会員

中神青年の会(波多野 聡会長)から要請を受け、市民会議の防犯防災部会(部長/原 則行)は、中神青年の会主催の納涼盆踊り大会の防犯・会場整備に参加した。

納涼盆踊り大会は、7月18日(土)19日(日)の2日間。午後6時から開催され、(昨年、一昨年と雨に降られ、今年も雨が心配されたが)夕方には雨も上がり涼しい快適な盆踊り大会となった。

ご来賓の北川穰一市長も舞台に上り、「昭島音頭」を楽しそうに踊られていた。中神青年の会は、40年近い歴史を持つ「会員の相互理解と親睦交流を深め、相互の資質向上を計り、明るく喜びのある街づくりを推進する」ことを目的とした地域の親睦団体である。

終了後、会長から、大会を無事開催できたのは、市民会議・なかがみ、他各自治会の方々の協力が有ったことで、皆さまに心より感謝を申し上げますと、お礼を述べていた。

防犯防災部会の会員は、駐輪場の案内・会場警備・お客さまの誘導に大活躍であった。

(取材/防犯防災部会・広報部会)